

# 核兵器のない世界のために いっしょに あるきましょう

一歩でも  
二歩でも  
平和行進



## 金融労連の旗 県内を縦断

従業員組合は、さまざまなネットと先輩組合員の連携で、今年も岐阜県関ヶ原の引継ぎから京都府山科の引き渡しまで県内をリレー行進を行いました。参加されたみなさんが行進日誌に書かれた感想や思いを紹介します。

### 核兵器のない平和で 公正な世界のために

いま、核兵器をなくそうとの機運が内外で大きく高まっています。昨年は、アメリカのオバマ大統領が核兵器を使用した唯一の国の道義的責任として核兵器のない世界を追求すると約束しました。米ロの新たな戦略核削減交渉が続いています。鳩山首相も9月の国連安保理事会の首脳会合で、「核兵器廃絶の先頭に立つ」「非核三原則を堅持する」と約束しました。

他方で、5月にニューヨークで開催された核不拡散条約再検討会議にむけてアメリカをはじめ世界で核兵器

リレーされました。今年も平和行進には、先輩組合員4人、さまざまなネットの組合員5人、従業員組合員6人が参加しました。

このコースには通し行進者2人が参加しました。今年も元気に行進することができて良かったです。(三橋)



米原市長のメッセージに「続けること、つなぐことの大切さ」を言われたが、まさにそれが世界をも動かしていることを実感する年です。(清水)



大津市浜町1-38  
滋賀銀行従業員組合  
TEL 077-525-5232  
TEL 077-521-2775  
FAX 077-525-5232  
http://www.biwa.ne.jp/~ffs/

範な政府、公的機関、NGO、草の根運動を広く結集し、核兵器廃絶の世界の声と行動をさらに確実な流れへと発展させるでしょう。(原水爆禁止世界大会実行委員会第65回総会よびかけより一部引用)

6月16日(水)  
関ヶ原〜米原  
〜長浜  
(曇り)

### 現職・先輩組合員 15人が元気に行進

5月6日に東京江東区の夢の島を出発した国民平和大行進「東京-広島コース」が、6月16日岐阜県から滋賀県入りしました。

心配していた天気も良くなり、行進日和になった。昨日から午前中の雨により、緑が美しい。今年は一関ヶ原ふれあいホール。新しく立派な建物で行われた岐阜からの引き継ぎ集会に約150人が集まり、コーラスや生協の主催などで賑やか。今年も平和の問題で、大きく前進した年。平和行進、原水爆禁止世界大会でもう一歩前進しますように。(山崎)

同時に、この機会を活かし、核兵器のない世界を実現するにはこれまでにもまして大きな運動と世論の発展が必要で、世界にはなお膨大な核兵器が配備され続けています。核兵器の「抑止力」との考えはなお根深く残っています。オバマ大統領自身も「核兵器が存在する限り、強力で効果的な核抑止力を維持する」と述べ、日本政府もアメリカの「核抑止力に依存」するとの立場を続けています。



6月17日(木)

彦根〜豊郷  
愛荘〜東近江

(晴れ)

近年は最終日の大津〜山科間を行進していましたが、行進する人がないというので彦根〜八日市間を植木さんと歩いていきます。晴れで良かったですが、ちよつと暑いのでバテ気味です。

(徳田)

6月18日(金)

安土〜八幡  
近江八幡  
野洲

(曇りのち雨)

出発時点で雨は降っていませんでしたが、安土町内で雨



安土自治区の看板前

彦根市役所でのセレモニーの後、9時30分出発。彦根南口から近江鉄道で豊郷町へ。オレンジとお茶・ジュースの差し入れ。12時20分頃愛荘町役場へ。気持ちはいくらでも歩けるみたいですが、やっぱり年を重ねてい



東近江市役所

に出会った。過去も何度か平和行進で雨に出くわしてしまっている。雨男なのかと思ってしまった。何気なく平和行進に行ってくるのと言って家を出たが、戦争をしている時代なら、一旦家を出たらもう生きて帰れなかつたのだらうなと思った。戦争のない平和な時に生まれ、生活している事がどれだけ幸せなんだろうと感じた。平和行進を終え、帰宅して子供たちを見ていて、改めて思った次第です。

(八軒)

ます。午後からが少し心配。平和のために日頃から身体を鍛えなければ。運動はまだまだ続くんですから。

(植木)



天気予報より早く安土を出てまもなく雨になった。合併に反対した住民が議会選挙と町長選挙で勝利した安土町役場の看板が「安土町域域自治区事務所」に変わっていた。先日最後の町長をした大林氏と久しぶりに出会ったが、歴史に残る闘いを語ってくれた。今、

平和の問題でも世論が動き始めている。世界中の声が高まれば、核のない地球がそう遠くない時期に訪れそうである。

(谷)

6月19日(土)

野洲〜守山  
栗東〜草津

(曇り)

今日は大行進がいよいよ自分の番で、最後の草津市役所まで、どんなことがあろうとも諦めず元気を出してみなさんとともに行進し続けようという心意気で歩きました。

沿道の方々の応援で勇気をいただき、核兵器のない全世界の平和を祈願しながら力強く一歩一歩、嘯みしながら前進し、最後まで行進しました。来年も張り切って行進に参加するつもりです。

(車谷)

6月20日(日)

草津〜大津

(曇り一時雨)

沖繩を返せ!、沖繩にも日本にも米軍の基地はいらない!今ほどこの熱い思いが全国に沸き上がっている年はないのでは...と実感する今年、一歩でも二歩でも歩きたいとの思いで膳所駅前から母連の事務所までわずかな距離でしたが仲間皆さんと核兵器廃絶の思いをこめて今年も行進できたことは大きな喜びです。

(寺田登)

6月20日午後より瀬田青年会館から参加しました。到着時すごい大雨で新婦人出迎えセレモニー大変だったそうです。今年NPPT会議のあとなのでもっと参加者多いと思っていました。少ないように思いました。

(澤井)



大津市内行進中

6月21日(月)

大津〜山科

(曇り時々雨)

今年も歩いて平和行進に参加できた。

(寺井)

でも元気に出発して歌声も響かせながら歩き毎年県内行進続けていることはすごいことだと思えます。

(浦谷)

(岩波)



瀬田中之島

不安定な天候ですが、今年NPPT再検討会議の年。平和行進の成功に向けて少しでも力になりたいと思うと、元気が出てきます。単組の執行委員会で話題になった金融労連の通し行進ができればいいなあと思いつつ

トしたが、大雨で靴・ズボンが濡れて気分悪い。足の膝が痛かったのですが、前日医者に行くも老人病とのこと。少し痛いが、なんとか一日保ちそう。頑張りたい。

核兵器のない世界の平和と安全の追求は、目に見える形で前進しています。



滋賀県庁前

行進しました。

(中島)

大津市長より「半世紀にわたる平和行進に敬意を表する」と丁寧なメッセージをいただき、また三井寺近くのケアセンターの2階から多くの方が笑顔で手を振ってもらい元気に行進しました。

(小原)



JR膳所駅前